

第20回記念水仙の里かまてウォーク 開催について

- 1 日 時 令和5年1月15日（日曜日）
受付 8：45～
ウォーク 9：40～11：00

2 経過及び目的

鎌手地区は以前から水仙の自生地として、冬場には多くの水仙が咲いていた。平成元年度に「鎌手地区すいせんの花咲く里づくり推進協議会」（平成2年度から「鎌手ふるさとおこし推進協議会」に名称変更）が発足し、鎌手地区を水仙の里にしようという取り組みを始め、特に、唐音海岸を植栽地としてこれまで取り組んできた。その唐音海岸には、国の天然記念物として「唐音の蛇岩」が指定されている。

平成13年に「第1回水仙の里ロードレース大会」（第2回からロードレース&ウォーク）を立ち上げ、平成20年度からは「水仙の里かまてウォーク」としてウォークのみの開催にし、現在に至っている。

平成17年度には、水仙が益田市の花に決定し、より多くの方々に親しまれる花として大切にされている。これまで少しずつ広げ、平成25年度に「3ヘクタールに二百万球」の唐音水仙公園を地元で整備し現在に至る。

鎌手地区民はもとより益田市内外を問わず多くの方々に水仙の花を観ていただくことを願い、昨年もコロナ禍で中止しましたが、今年度コロナ対策を行い第20回記念水仙の里かまてウォークを計画しました。

3 内 容

- ◇ウォーク：鎌手公民館を起点及び唐音水仙公園（終着場所）として往復する、片道約2キロメートルの道のりをウォークする。
- ◇豚汁：地元の方のボランティアにより身も心も温まる鍋を持ち帰り食していただく。
- ◇参加記念：日本水仙の切り花・鎌手絵図などを参加者にプレゼント（数量限定）
- ◇地元団体の協力で、屋台（有料）を計画している。

4 参加予定者

昨年はコロナ禍で中止しましたが、コロナ対策を講じて今年度は参加者を募集し、多くの方々の参加を期待しています。